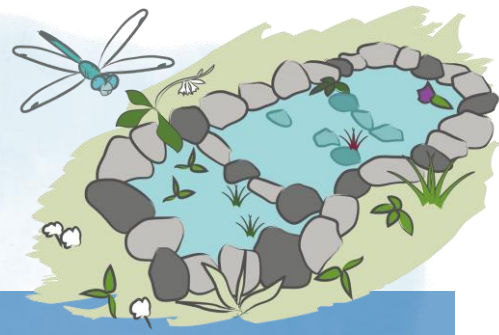


加賀電子ビオトープ NEWS

- 第2号 - 2023年8月の調査報告



* TOPIC *



ウスバキトンボ(成虫)

世代交代を繰り返しながら、南方からどんどん北上する“株するトンボ”。「赤トンボだ!」と思いきや、分類上このトンボは赤トンボとは呼びません。



成虫

ショウジョウトンボ(幼虫)

成虫は目まで真っ赤になる赤トンボの仲間。今回見つけたのはとても小さな幼虫なので「おそらくショウジョウトンボの幼虫であろう」という感じ。

トンボが4種類に!

7月の調査で確認したシオカラトンボとオオシオカラトンボに加え、今月は新たにもう2種を発見!

ウスバキトンボ(成虫)と、ショウジョウトンボ(幼虫)です。着実に、ビオトープの生物多様性が豊かになってきています。

* 今回の調査で見つけた生きもの *



ツククサ



コナギ



アメリカアゼナ



ウスバキトンボ



オオシオカラトンボ

ツククサ、コナギ、アメリカアゼナは、どれも田んぼや浅い湿地などでよく見られる植物です。土の中に含まれていた植物のタネ(埋土種子・まいどしゅし)が発芽しました。アメリカアゼナは名前からもわかるように外来種です。今後抜き取り作業などを行い、この地域らしい水辺環境になるよう管理をしていく必要があります。

* COLUMN *



水面に浮くための“浮袋”

絶滅したとされる植物が復活! ?

今回、調査員が驚きの植物を発見!
丸みをおびたハート形の葉っぱが可愛い“トチカガミ”という植物です。全国的に少なくなっているだけでなく、東京23区ではすでに絶滅してしまったとされています。
これがビオトープで復活となれば
超超超大ニュース!! 念のため、この植物のタネが含まれていた土の産地をもう一度確認する予定です。結果をお楽しみに!



調査・監修
NPO birth 久保田 潤一

これからも地域の自然を大切に、人と自然がずっと仲良く暮らしていける社会を作っていきます!

発信:加賀電子(株) IR・広報部